



練馬区立 下石神井小学校

所在地 〒177-0042 東京都練馬区下石神井2-20-18
 ホームページ <http://www.shimoshakujii-e.nerima-kyo.ed.jp/>

工事関係者

発注者:練馬区
 設計監理:佐藤総合計画
 建築工事:昇和・山一・鈴木JV
 電気設備工事:菊池・大内・小松JV

機械設備工事:泉幸・折茂・横田JV
 昇降機工事:日立ビルシステム
 太陽光発電設備工事:大東電設



体育館



運動施設、式典空間の両方にふさわしい、木を利用した落ち着いたある柔らかな空間

石神井公園の木々をイメージした柱

多目的室



プロジェクター、調光設備を装備し、様々な活動に対応

普通教室



全教室南東側（校庭側）に面した明るい教室

メディアセンター



図書室にPCコーナーを併設

図工室



糸ノコ台、収納を備え、様々な作業に対応できます

家庭科室



キッチンを分離し、衛生的に利用が可能

廊下



天井高を確保するため床置型空調を採用し、スッキリした天井を実現

建物北西側



正門



大きな庇が来訪者を迎える学校の顔

下石神井小学校は、石神井公園を中心とした緑豊かな、閑静な低層の住宅地に立地しています。地域や人、自然環境と共存する豊かな学習環境の実現を目指し、改築を行いました。

◆建物概要◆

- 計画地：練馬区下石神井2-20-19
- 敷地面積：8953.78㎡
- 建築面積：3548.20㎡
- 延床面積：7665.43㎡
- 最高高さ：9.93m
- 構造：鉄骨造、RC造（プール棟）
- 規模：地上3階+塔屋1階
- 竣工年月：1期平成31年3月
2期令和2年7月



校庭側からの外観
教室の窓と金属パネルの壁がリズムミカルに並ぶ

森の学び舎

普通教室は全ての教室が校庭に面し、南東側に開く明るい学習環境です。特別教室は教室間にスリット状の廊下を置くことにより、校舎全体、廊下にも光と風を導くとともに、廊下の突き当たりに植栽を配置することで、建物の中からも自然を感じることができます。

体育館は1階に配置し、出入口を設け、地域活動や震災時の避難施設としての利用が可能です。メディアセンターは子どもたちの学習エリアの中心に置き、PCコーナーを併設することで、様々な学習展開にも対応できる計画としました。

低層住宅地に合わせた建物のスケールと素材

道路側の外観は、低層住宅地に合わせて体育館、特別教室を分散配置し、水平に伸びる庇で大きさを感じさせない工夫をしました。大きな庇は子どもたちや地域の方を迎え入れ、地域と共に成長していく下石神井小学校をイメージしています。

外観には、安全性やメンテナンス性を考慮し、1階の足元にコンクリートパネル、2階以上に金属パネルを採用し、街の雰囲気合った落ち着いた色、アースカラーを採用しています。金属板の外装は太陽の光や緑を反射し、季節や時間で様々な表情を見せてくれます。

森をイメージさせる生き生きとした子どもたちの生活環境と構造計画

普通教室は木製の家具を置き、廊下にも掲示板となる木製ルーバーや短冊状の木板を付けることで、森の中での散策をイメージしています。

体育館の屋根は、木の幹と枝のような鉄骨柱で支え、子どもたちが森の中で生き生きと運動や発表など活動する様子をイメージしています。

